

# 地震あんしんマップ(勅使地区)

地震あんしんマップは加賀市で発生が想定される地震についての「揺れやすさマップ」に加賀市指定避難所及び緊急輸送道路を表示したものです。このマップで自分の住んでいる地域の震度や避難所の位置を確認しましょう。

家族で避難所や避難ルートを確認し、いざというときに適切な行動がとれるように話し合っておきましょう。

記号の見方

避難所

官公庁

行政界

地区境界

緊急輸送道路

北陸自動車道

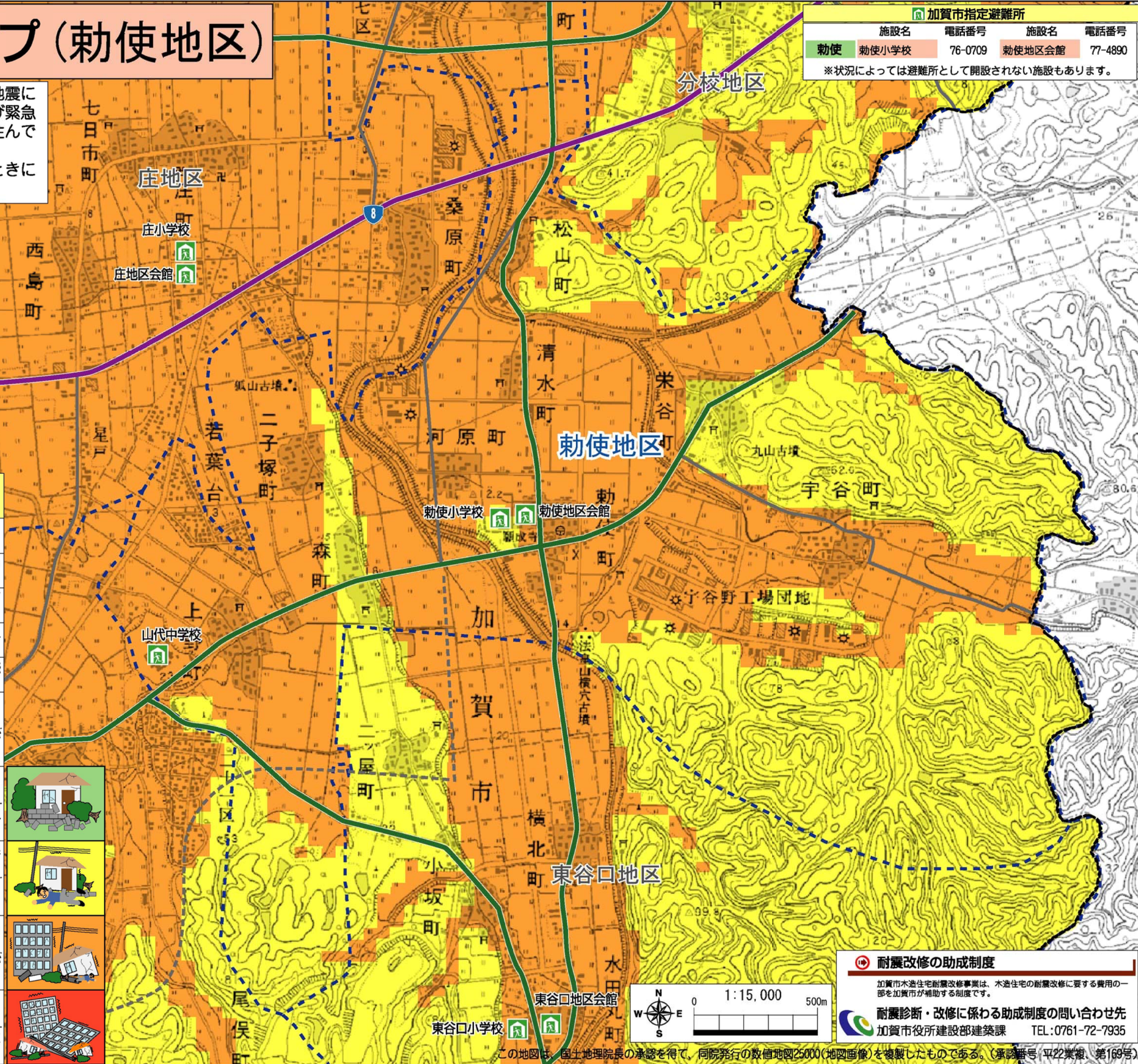
国道

主な輸送道路

| 加賀市指定避難所    |         |        |         |
|-------------|---------|--------|---------|
| 施設名         | 電話番号    | 施設名    | 電話番号    |
| 勅使<br>勅使小学校 | 76-0709 | 勅使地区会館 | 77-4890 |

※状況によっては避難所として開設されない施設もあります。

| 計測震度 | 震度階級 | 状況                                                                                                |
|------|------|---------------------------------------------------------------------------------------------------|
|      | 0    | 人は揺れを感じないが、地震計には記録される。                                                                            |
| 0.5  | 1    | 屋内で静かにしている人の中には、揺れをわずかに感じる人がある。                                                                   |
| 1.5  | 2    | 屋内で静かにしている人の大半が、揺れを感じる。眠っている人の中には、目を覚ます人もある。                                                      |
| 2.5  | 3    | 屋内にいる人のほとんどが、揺れを感じる。眠っている人の大半が、目を覚ます。                                                             |
| 3.5  | 4    | ほとんどの人が驚く。歩いている人のほとんどが、揺れを感じる。眠っている人のほとんどが、目を覚ます。                                                 |
| 4.5  | 5弱   | 大半の人が、恐怖を覚え、物につかまりたいと感じる。<br>耐震性の低い住宅では、壁などに軽微なひび割れ・亀裂がみられることがある。                                 |
| 5.0  | 5強   | 大半の人が、物につかまらなさと歩くことが難しいなど、行動に支障を感じる。<br>耐震性の低い住宅では、壁などにひび割れ・亀裂がみられることがある。                         |
| 5.5  | 6弱   | 立っていることが困難となる。固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。<br>耐震性の低い住宅では、壁などのひび割れ・亀裂が多くなる。瓦が落下したり、建物が傾いたりすることがある。   |
| 6.0  | 6強   | 立っていることができず、はわないと動くことができない。揺れにほんろうされ、動くこともできない。<br>耐震性の低い住宅では、壁などに大きなひび割れ・亀裂が入り、傾くものや、倒れるものが多くなる。 |
| 6.5  | 7    | 固定していない家具のほとんどが移動したり倒れたりし、飛ぶこともある。<br>耐震性の低い住宅では、傾くものや、倒れるものがさらに多くなる。                             |



この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図25000(地図画像)を複製したものである。(承認番号 平22業複 第169号)